

健全育成作文の書き方について

令和3年7月 第四吾孺小学校長・清水

☆テーマ

①「人とのふれあい」について、見たり聞いたり経験したことをもとに、自分の考えを書く。

◇お家の人、親せきの人、近所の人、町会や子ども会の人などとの「ふれあい」について。

◇町で見かけたやさしい人について。 など

1 「書くこと（題材）」を見つける。

①人との「つながりやふれあい」に関係すること。

◇家族や親せきの大切さ・ありがたさについて

◇ご近所の方々とのふれあいについて

◇友達とのきずなについて

②自分が体験・経験（やってみたこと・見たことなど）したこと。

◇ボランティア活動やお手伝いについて（あいさつ運動、清掃活動、お家のお手伝い など）。

◇地域での活動について（子ども会や町会の行事 など）。

◇家族で出かけたり、体験したりしたこと（いなかでの体験、旅行先での体験 など）。

③自分の夢について。

◇夢をかなえるために、人とどのように「協力、教え合い、助け合い」をしていくのか。

◇自分の夢は、社会や人々にどのように役立つのか。

2 書く材料を集める。

①体験、経験（やってみたこと）したこと。

②見たり聞いたりしたこと。

③だれと、どのように「協力、助け合い、学び合い」をしたのか。

↓↓↓

◇その人のことについて（知り合ったきっかけ、教えられたこと、一緒にが

んばったこと など)。

◇自分^{じぶん}がどのようにかわったか、何^{なに}ができるようになったか。

◇発見^{はっけん}したこと、新^{あた}しくわかったこと。

◇考^{かんが}えたこと、感想^{かんそう}。

④自分^{じぶん}は、これからどのようにしていきたいのか、生^いきていきたいのか、努力^{どりよく}していきたいのか。

3 構成^{こうせい} (くみたて) を考^{かんが}える

①はじめ

◇かっこよい書き出^{かきだ}しをくふうしよう。

②なか1

◇「体^{たいけん}験・経^{けいけん}験したこと・見^みたり聞^きいたりしたこと」をくわしく説^{せつめい}明しよう。

③なか2

◇「体^{たいけん}験・経^{けいけん}験したこと・見^みたり聞^きいたりしたこと」をとおして「発^{はっけん}見^{けん}したこと・考^{かんが}えたこと」をくわしく書^かこう。

④結^{けつろん}論、ま^まとめ

◇自分^{じぶん}の考^{かんが}えがどのようにかわったか、何^{なに}ができるようになったか。これ^{これ}からどのように生^いきていくのかを書^かこう。

☆こんなやりかた、考^{かんが}えがまとまるよ、ラクラク書^かけるよ！

①友^{ともだち}達^{だち}や家^か族^{ぞく}と「おしゃべりしながら」書^かくことを見^みつけよう。

◇見^みつけたことは「ふせん紙^し」にメモしておこう。

◆書^かく材^{ざいりよう}料^{りよう}が見^みつかっちゃったぞ！

②メモを並^{なら}べかえながら、友^{ともだち}達^{だち}や家^か族^{ぞく}にお話^{はな}ししてあげよう。

◇お話^{はな}ししやすいように「ふせん紙^し」の順^{じゆんばん}番^{ばん}をかえてみよう。

◇並^{なら}べかえた「ふせん紙^し」を見^みながら、友^{ともだち}達^{だち}や家^か族^{ぞく}に話^{はなし}をしてみよう。

◇お話^{はな}ししてみ^みてつけたそう^{おも}と思^{おも}ったことを「ふせん紙^し」に書^かこう。

◆「構成^{こうせいひよう}表^{ひよう}」がで^でき^きち^ちゃ^ゃったぞ！

③構成^{こうせいひよう}表^{ひよう}をもとにして、文^{ぶん}章^{しょう}を^か書^かいてみよう。